

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	・運営推進会議の家族参加ができていない ・近隣の保育園園長に参加を呼びかけてはどうか	・ご家族には毎回案内をし、参加の申し出があった方には、ご利用者も一緒に参加していただく ・保育園園長は多忙のご様子なので、近隣の小規模多機能ホームの施設長に参加依頼をする。	・運営推進会議の開催目的や年間の日程、内容を文書にして送付する ・小規模多機能ホーム和の郷の施設長に6月から参加をお願いする	次回運営推進会議まで
2	20	入居者のこれまでの生活圏との関係性を途切れないようにする。	これまで馴れ親しんでこられた場所へドライブに行ったり、ご自宅に休憩として立ち寄らせていただく。	毎年誕生月にふるさと訪問を実施する。ご家族には事前に連絡をして、ご迷惑にならないような範囲内での帰宅を打診する。帰宅ができない方については近隣のドライブを行なう。	1年間
3	35	・災害時の備蓄が不十分である ・防災訓練時は、近隣住民の方にも協力をお願いする	・入居者全員に対する備えは難しいが、去年の地震後にスタッフ全員でみせたマンパワーを今後も再現し、笑顔で乗り切る。	・缶詰、インスタントラーメン等ストック出来る範囲内で備蓄しておく。 アクアドームの正面という恵まれた立地なので、利点を生かさせていただく。 ・飲料水、生活用水については先の災害時同様、スタッフの連係プレーと近隣の協力を得ながら確保に努める。	次回の避難訓練まで
4	40	入居者の楽しみとなるような食事支援を継続する。	献立内容やおいしさについて、入居者にはもちろんのこと、ご家族にもたいへん喜んでいただいた。 このスタッフの頑張りが途切れることのないよう、ずっと継続していく。	・料理上手なスタッフのノウハウを若手スタッフに伝えていき、“料理のおいしい事業所”という評判を落とさないようにする。 ・季節感のある行事を大切に、継続していく。	毎月継続中
5	45	浴室の棚に男性用のT字剃刀を置いていた。	入居者をご自身で触られないような適切な場所に保管する。	入居者の手に届かないよう、高い棚の上に保管する。	解決済

6	49	今後も入居初の笑顔を引き出す外出支援を継続する。	昨年は開設初年度ということもあり夢中で抜けてきた感がある。屋外で過ごす時間を多くとり、活動的に過ごすことを目標にがんばってきたが、今年度も昨年同様リスクを恐れない介護を目指していきたい。	・雨天、酷暑、極寒時以外は中庭散歩やレクリエーションを日課にする ・ドライブの機会を毎月設ける ・地域で開催される催しに積極的に参加するため、運営推進会議で情報を提供していただく。	1年間
---	----	--------------------------	--	--	-----

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。